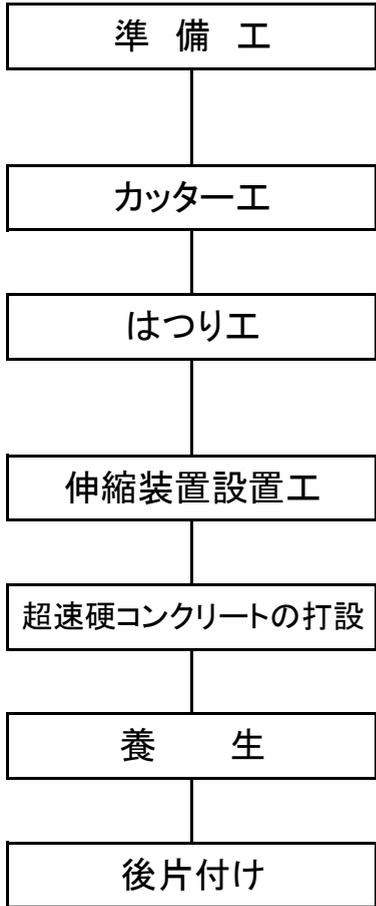


伸縮装置取替工 作業手順



内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認
コンクリートカッターで施工予定ラインに沿って舗装を切断する。	センターライン付近の作業は、一般車に注意する。 機械使用後は、水抜きを行い、歯止めをして路肩に置く。 ブレード付近には、手、足を近づけない。
舗装及びコンクリートをブレーカー、ピック等を使用して、はつり取る。 はつり終了後は、綺麗に、清掃する。	車線側には必ず飛散防止ネットを設置する。 作業に合った保護具を使用する。 橋梁下に落下物が無い様にシート、ウレタンフォーム等で養生を行う。
あらかじめ組み立ててある伸縮装置を、ユニックを使用し舗装撤去箇所へ設置する。 エアードリルで削孔しアンカーを打設する。 補強鉄筋を結束線で留める	有資格者による、機械作業を行う。 吊り荷の下へは絶対立ち入らない。
ジェットモビル車にて超速硬コンクリートを打設する。この時、左右に移動しながら打設しバイブレーターをしっかりと掛ける。 また打設後は、素早く金鏝仕上げを行う。	車両の移動時には、必ず誘導を行う。 センターライン付近の作業は、一般車に注意する。
皮膜養生剤及びシートを使用し規定の時間を養生を行う。	シート養生の場合は、風等での飛散防止処置を行う。 開放可能強度 24N/mm ² 以上
使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。 終礼の実施	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつりかす、材料かすが無い様に、綺麗に清掃する。 安全ミーティング日報による

注意事項

作業に合った保護具を使用する。
センターライン付近の作業は、十分注意を行う。
各作業は、有資格者による作業を行う。
はつり、清掃時、の小石等の一般車への飛散には、十分注意を行う。
移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する
車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。